



2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月8日

東

上場会社名 サイボー株式会社 上場取引所
コード番号 3123 URL <https://www.saibo.co.jp/>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 飯塚 榮一
問合せ先責任者（役職名） 取締役管理本部 財務部長（氏名） 白田 浩二 TEL 048-267-5151
半期報告書提出予定日 2024年11月11日 配当支払開始予定日 2024年12月9日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	5,222	△7.0	531	△6.9	769	5.9	575	10.1
2024年3月期中間期	5,615	8.5	570	11.6	726	36.9	522	81.1

（注）包括利益 2025年3月期中間期 383百万円（△58.7%） 2024年3月期中間期 927百万円（298.7%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	43.97	43.92
2024年3月期中間期	39.53	39.51

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	42,357	19,839	41.3
2024年3月期	43,533	19,561	39.5

（参考）自己資本 2025年3月期中間期 17,473百万円 2024年3月期 17,196百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	8.00	—	8.00	16.00
2025年3月期	—	8.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	8.00	16.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,369	△9.2	1,129	14.4	1,154	△18.8	779	△17.6	59.56

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期中間期	13,600,000株	2024年3月期	13,600,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期中間期	515,321株	2024年3月期	521,321株
③ 期中平均株式数(中間期)	2025年3月期中間期	13,080,122株	2024年3月期中間期	13,215,958株

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、(添付資料)3ページ「1. 経営成績等の概況(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	3
(3) 当中間期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等の注記)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の高まりなどを背景に景気は緩やかな回復基調を見せる一方、円安の進行及び人件費増加等に伴う物価上昇に加え、今後の主要国の経済動向や為替見通し等不確定要素もあり、国内景気動向は依然として不透明な状況が続いております。

当社グループにおける事業環境は、繊維事業では、海外からの製品等仕入れにおいて、円安、原材料高の影響を受け、また、国内ではキャンプ関連商品の需要の回復が見られないなど懸念材料はありますが、一方でプリント加工事業が順調に推移するなど、前期同様、取扱品により差が出た事業活動となりました。

不動産活用事業は、賃貸物件である大型商業施設「イオンモール川口前川」、「イオンモール川口」や病院施設等からの安定した賃貸収入を維持しており、引き続き営業収益の安定化が図られております。

この結果、当中間連結会計期間の売上高は5,222百万円(前年同期比7.0%減)となりました。営業利益は531百万円(前年同期比6.9%減)となり、経常利益は769百万円(前年同期比5.9%増)となりました。親会社株主に帰属する中間純利益は575百万円(前年同期比10.1%増)となりました。

事業別セグメントの概況は次のとおりであります。

① 繊維事業

マテリアル部は、原糸や生地販売において仕入コスト上昇に対する価格転嫁や仕入先の見直しを進めましたが、円安進行に伴う為替相場の影響をカバーしきれず減収減益となりました。

アパレル部は、猛暑により熱中症対策商品の販売が好調であったことや、販売先への価格転嫁が進んだことで増収増益となりました。

アウトドア部は、猛暑や集中豪雨の影響で消費者の購買意欲が削がれたことや、キャンプブームが落ち着いたことで関連需要が大きく減退したことにより、減収減益となりました。

刺繍レースを扱うフロリア㈱は、新規販売先への服地及び付属レースの売上が伸びたことにより増収となり、損失が縮小しました。

プリント加工品の製造・販売を行うサイボークリエイト㈱は、円安による原材料高やエネルギーコスト上昇など厳しい状況下でしたが、新規取引先獲得や自社工場の生産効率向上に努めた結果、増収増益となりました。

糸糊付加工を営む日宇産業㈱は、サイジング及び織布の受注が堅調に推移したことで増収となり、損益が改善しました。

この結果、繊維事業の売上高は2,844百万円(前年同期比12.9%減)となり、取引先に対する貸倒引当金を計上したこともあり営業損失は15百万円(前年同期は101百万円の営業利益)となりました。

② 不動産活用事業

不動産活用事業は、「イオンモール川口前川」が近隣の大型商業施設に比べ回遊型ショッピングが楽しめ、お客様の利便性と近隣住民の生活環境にあった専門店選びが評価されております。また「イオンモール川口」は、多様なコンテンツを備えて近隣住民の新たな生活の一部として受け入れられており、病院施設等と併せ地域インフラとして定着し、ともに売上及び収益の安定化に寄与しております。なお、前年同期に比べ費用が減少したことにより増益となりました。

この結果、不動産活用事業の売上高は1,887百万円(前年同期比1.6%増)、営業利益は542百万円(前年同期比21.2%増)となりました。

③ ゴルフ練習場事業

埼玉興業㈱が営む川口・黒浜・騎西の各グリーンゴルフ練習場は、イベントの開催や新しい設備の導入、女性レッスンプロの活用等を図ってまいりましたが、強風等悪天候を受け一時営業停止の日が増えたことに加え猛暑対策による打席制限により来場者が減少し、減収減益となりました。

この結果、ゴルフ練習場事業の売上高は447百万円(前年同期比2.5%減)、営業損失は5百万円(前年同期は3百万円の営業利益)となりました。

④ その他の事業

神根サイボー㈱のインテリア施工事業は、一般工事物件の受注は増加しましたが大口物件の受注が減少し、減収減益となりました。

この結果、その他の事業の売上高は284百万円(前年同期比37.7%減)、営業利益は14百万円(前年同期比53.2%減)となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

資産は、前連結会計年度末に比べ1,176百万円減少して42,357百万円となりました。これは主に現金及び預金が増加したものの、受取手形、売掛金及び契約資産や商品及び製品の減少、有形固定資産の減価償却が進んだこと等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ1,454百万円減少して22,518百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金、長期借入金が減少したこと等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ278百万円増加して19,839百万円となりました。これは主にその他有価証券評価差額金が減少したものの、親会社株主に帰属する中間純利益を計上したこと等によるものであります。

(3) 当中間期のキャッシュ・フローの概況

中間連結会計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は前連結会計年度末に比べ160百万円増加して3,581百万円となりました。

営業活動の結果、得られた資金は前中間連結会計期間に比べ111百万円増加して957百万円となりました。これは主に仕入債務の減少や法人税等の支払額が増加したものの、売上債権や棚卸資産の減少、未払又は未収消費税等の増減額のマイナスが減少したこと等によるものであります。

投資活動の結果、支出した資金は前中間連結会計期間に比べ42百万円減少して149百万円となりました。これは主に投資有価証券の取得による支出が増加したものの、有価証券の売却による収入が増加したこと等によるものであります。

財務活動の結果、支出した資金は前中間連結会計期間に比べ28百万円増加して641百万円となりました。これは主に長期借入金の返済による支出が増加したこと等によるものであります。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年5月15日の決算短信で発表いたしました、連結業績予想から変更は行っておりません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,560,544	3,714,959
受取手形、売掛金及び契約資産	2,100,450	1,698,598
有価証券	80,472	—
商品及び製品	1,944,708	1,751,046
仕掛品	10,954	18,034
原材料及び貯蔵品	94,280	112,617
その他	246,099	124,564
貸倒引当金	△218,033	△332,024
流動資産合計	7,819,476	7,087,796
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	20,881,633	20,285,621
土地	8,019,125	8,152,548
その他(純額)	403,735	367,589
有形固定資産合計	29,304,494	28,805,759
無形固定資産	4,270	3,830
投資その他の資産		
投資有価証券	6,021,161	6,081,584
その他	384,484	378,209
貸倒引当金	△102	△102
投資その他の資産合計	6,405,543	6,459,691
固定資産合計	35,714,309	35,269,282
資産合計	43,533,785	42,357,078

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,515,157	785,216
短期借入金	270,000	300,000
1年内返済予定の長期借入金	1,089,793	899,622
未払法人税等	363,711	206,031
賞与引当金	58,000	76,571
役員賞与引当金	7,000	3,500
その他	561,257	631,765
流動負債合計	3,864,919	2,902,707
固定負債		
長期借入金	12,638,163	12,288,595
役員退職慰労引当金	214,638	152,132
退職給付に係る負債	202,786	200,523
長期預り保証金	5,589,745	5,592,330
資産除去債務	902,425	905,725
その他	560,078	475,997
固定負債合計	20,107,838	19,615,304
負債合計	23,972,757	22,518,012
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,402,000	1,402,000
資本剰余金	825,348	825,348
利益剰余金	13,655,898	14,126,341
自己株式	△338,694	△335,791
株主資本合計	15,544,552	16,017,897
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,481,355	1,282,812
繰延ヘッジ損益	102,470	108,379
退職給付に係る調整累計額	68,237	64,434
その他の包括利益累計額合計	1,652,063	1,455,626
新株予約権	4,291	3,511
非支配株主持分	2,360,120	2,362,031
純資産合計	19,561,027	19,839,066
負債純資産合計	43,533,785	42,357,078

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	5,615,141	5,222,902
売上原価	4,310,809	3,811,372
売上総利益	1,304,332	1,411,530
販売費及び一般管理費	733,499	879,980
営業利益	570,832	531,549
営業外収益		
受取利息	544	265
受取配当金	53,059	72,228
持分法による投資利益	94,125	216,438
その他	135,216	21,069
営業外収益合計	282,945	310,002
営業外費用		
支払利息	49,128	46,812
その他	78,067	25,330
営業外費用合計	127,195	72,143
経常利益	726,582	769,408
特別利益		
新株予約権戻入益	888	740
特別利益合計	888	740
税金等調整前中間純利益	727,470	770,148
法人税、住民税及び事業税	178,233	203,218
法人税等調整額	9,075	△16,247
法人税等合計	187,308	186,970
中間純利益	540,161	583,177
非支配株主に帰属する中間純利益	17,708	7,999
親会社株主に帰属する中間純利益	522,453	575,178

中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益	540,161	583,177
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	249,399	△124,181
繰延ヘッジ損益	81,433	5,908
持分法適用会社に対する持分相当額	56,390	△81,520
その他の包括利益合計	387,224	△199,793
中間包括利益	927,385	383,383
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	914,394	378,740
非支配株主に係る中間包括利益	12,991	4,643

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	727,470	770,148
減価償却費	701,441	702,723
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2,035	113,991
賞与引当金の増減額(△は減少)	264	18,570
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△3,115	△3,500
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△600	△2,263
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△67,375	△62,506
受取利息及び受取配当金	△53,604	△72,493
支払利息	49,128	46,812
持分法による投資損益(△は益)	△94,125	△216,438
売上債権の増減額(△は増加)	△164,983	401,851
棚卸資産の増減額(△は増加)	△322,844	168,243
仕入債務の増減額(△は減少)	213,041	△729,940
未払又は未収消費税等の増減額	△149,338	△6,063
その他	58,461	141,503
小計	891,787	1,270,639
利息及び配当金の受取額	53,831	72,721
利息の支払額	△49,128	△46,812
法人税等の支払額	△50,739	△339,189
営業活動によるキャッシュ・フロー	845,750	957,358
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の売却による収入	13,355	73,375
有形固定資産の取得による支出	△204,084	△206,541
固定資産の除却による支出	△10,074	△5,030
投資有価証券の取得による支出	△42,875	△89,861
投資有価証券の売却による収入	27,828	28,314
定期預金の増減額(△は増加)	△2,100	6,099
その他	26,106	44,496
投資活動によるキャッシュ・フロー	△191,843	△149,148
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	30,000	130,000
短期借入金の返済による支出	—	△100,000
長期借入金の返済による支出	△508,146	△539,739
配当金の支払額	△104,629	△104,629
非支配株主への配当金の支払額	△2,732	△2,732
ストックオプションの行使による収入	—	2,640
その他	△27,637	△27,264
財務活動によるキャッシュ・フロー	△613,145	△641,724
現金及び現金同等物に係る換算差額	9,606	△5,970
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	50,367	160,514
現金及び現金同等物の期首残高	2,671,046	3,421,239
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	7,073	—
現金及び現金同等物の中間期末残高	2,728,487	3,581,754

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				その他 (千円) (注) 1	合計 (千円)	調整額 (千円) (注) 2	中間連結 損益計算書 計上額 (千円) (注) 3
	繊維事業 (千円)	不動産活 用事業 (千円)	ゴルフ 練習場 事業 (千円)	計 (千円)				
売上高								
外部顧客への売上高	3,264,079	1,717,067	459,209	5,440,355	174,786	5,615,141	—	5,615,141
セグメント間の内部 売上高又は振替高	53	140,723	—	140,776	281,584	422,360	△422,360	—
計	3,264,132	1,857,790	459,209	5,581,131	456,370	6,037,502	△422,360	5,615,141
セグメント利益	101,438	447,602	3,988	553,029	30,019	583,048	△12,216	570,832

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、インテリア施工事業を含んでおります。

2 調整額は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				その他 (千円) (注) 1	合計 (千円)	調整額 (千円) (注) 2	中間連結 損益計算書 計上額 (千円) (注) 3
	繊維事業 (千円)	不動産活 用事業 (千円)	ゴルフ 練習場 事業 (千円)	計 (千円)				
売上高								
外部顧客への売上高	2,844,270	1,745,745	447,908	5,037,925	184,976	5,222,902	—	5,222,902
セグメント間の内部 売上高又は振替高	32	141,284	—	141,316	99,465	240,782	△240,782	—
計	2,844,303	1,887,030	447,908	5,179,242	284,442	5,463,684	△240,782	5,222,902
セグメント利益 又は損失(△)	△15,171	542,562	△5,514	521,877	14,063	535,940	△4,391	531,549

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、インテリア施工事業を含んでおります。

2 調整額は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。